



黒浜西小学校
学校だより 10月号

TEL 048-769-3169

ホームページ : <http://kuronishi.la.coocan.jp/>



学校教育目標

- よく考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子



四季かおる つながり

安心 活きるまち・蓮田

～「日々の小事にこそ本質がある」～

校長 青木 正

秋の気配を感じられる季節になりました。9月24日（木）、25日（金）には、1泊2日で5年生の林間学校が行われました。1日短い日程にはなりましたが、天候にも恵まれ、貴重な体験ができたと思います。これからも今できることを大切に、何事にも本気になって挑戦し、一人一人が輝き続けてくれることを期待しています。

さて、哲学者で教育者でもあった 森信三氏は「しつけの三原則」として、次の3つを挙げています。

- 1.朝、必ず挨拶をする子にすること
- 2.呼ばれたら必ず、「ハイ」とハッキリ返事のできる子にすること
- 3.履物を脱いだら、必ずそろえ、席を立ったら必ずイスを入れる子にすること

3つとも、日常生活のことです。やろうと思えば誰でもできる、もしくはすでにできているかもしれません。ただ、よくよく考えてみると、毎日、あるいは毎回、子供がやっているかという、そうではない場合が多いのではないのでしょうか。また、子供にとって最も身近な存在である大人が、普段からこの3つをやっているかどうかです。朝、自分（親）は家族に「おはよう」と挨拶をしない時もあるにもかかわらず、子供にはしつけとして挨拶をしなさいと言いつけるのでしょうか。子供にとっては説得力がないように見えるでしょう。2つ目と3つ目も同様です。脱いだ靴をそろえるのは、玄関を共有する他人への気配り、椅子を入れることも、次に使う人への配慮です。やらなかったからといって、特段に誰かに迷惑をかけるというほどのことでもありませんが、小事に見える日常のことこそ、毎回できるようにすることが大切なのではないのでしょうか。どうしてもおろそかになりがちだからこそ、それができるかどうか、毎回ちゃんとできるかどうか、しつけの大切な要素になるのではないのでしょうか。そして、子供をしつけるためには、親である大人ができているかどうかあらためて問われるとともに、日々の小事にこそ、本質があるのではないのでしょうか。現在、新型コロナウイルス感染症対策として「新しい生活様式」としての一人一人の基本的な感染防止の3つの基本は、①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗いにしても日々の小事です。少しの気配り、配慮によってできているのではないのでしょうか。しつけと同様に日々の小事にこそ、その本質があるのではないのでしょうか。学校においても同様です。学校教育目標である「よく考える子 思いやりのある子 元気な子」の育成を目指し、日々感染防止に努めながら、教師自らが率先垂範して教育活動を推進してまいります。今後とも子供たちが元気に学校生活を送れるよう御協力をお願いいたします。

結びに、先日地域の方から文学全集など50冊以上の本を寄贈していただきました。ありがとうございました。大切に使用させていただきます。10月の生活目標は「本をたくさん読もう」です。これからも学級や図書室の本をたくさん読んでほしいと願っています。



10月の行事予定

1日(木)	委員会活動, B日課
2日(金)	就学時健康診断 短縮日課 12:45 下校
3日(土)	土曜授業 (40分授業) 引き渡し訓練 (雨天延期)
5日(月)	お話朝会
6日(火)	体育朝会
7日(水)	読書タイム
8日(木)	チャレンジタイム 修学旅行 (会津方面)
9日(金)	修学旅行 (会津方面) 5年生 6時間授業
12日(月)	チャレンジタイム 教育相談日
13日(火)	体育朝会, 避難訓練
14日(水)	読書タイム, 避難訓練
15日(木)	チャレンジタイム 避難訓練 就学時健診予備日
19日(月)	音楽朝会 (校庭)
20日(火)	体育朝会 たてわり班活動 (5, 6年)
21日(水)	読書タイム
22日(木)	チャレンジタイム
24日(土)	土曜授業
26日(月)	チャレンジタイム
27日(火)	体育朝会 たてわり班活動
28日(水)	読書タイム
30日(金)	校内授業研究会, 5, 6年生 6時間授業

※本年度、11月のPTAバザーは中止です。

<10月の生活目標>

○学校のきまりを守ろう

- ・授業の始まる時間を守ろう
- ・忘れ物のに気を付け、授業前に学習の準備をしよう



学校における働き方改革

埼玉県では「働き方改革を推進し、学校教育の質の維持向上を図る」ということを目的とし、昨年「学校における働き方改革基本方針」を策定しました。

その中で目標達成に向けた四つの視点が示されています。

- ・教職員の健康を意識した働き方の推進
- ・教職員の専門性を踏まえた総業務量の削減
- ・教職員の負担軽減のための条件整備
- ・保護者や地域の理解と連携の促進

これを踏まえ、黒浜西小学校では全職員で業務改善に取り組んでいます。実現に向けては、職員の合意形成と保護者のみなさまの御理解が必要となります。今まで当たり前だったことが当たり前でなくなることもあり、御不便をおかけすることも多々あるかと思いますが、子供たちへのより良い教育のための働き方改革について何卒御理解・御協力いただきますようお願いいたします。

楽しかった林間学校

9月24日(木)～25日(金)にかけて、5年生が越後湯沢・水上方面へ林間学校に行ってきました。台風の影響で天気が心配されましたが、2日間の活動中はほとんど雨も降らずに、ハイキングや体験行動、キャンプファイヤー等でお互いに助け合いながら行動することができました。子供たちは、様々な集団行動や体験活動をとおして、たくさんのことを学び、一回りたくましく成長したようです。

